学校番号	1008

令和８年度　商業科

教科	商業	科目	(学)簿記研究	単位数	２単位	年次	2・3年次
使用教科書	なし						
副教材等	スピードマスター精選簿記研究　みんなが欲しかった！簿記の教科書　日商３級（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・仕訳、勘定記入、決算など様々な簿記に関する知識と技術を習得し、簿記の基本的な仕組みについて理解するとともに、適正な会計処理を行う力の向上をはかる。簿記の目的である財務諸表（貸借対照表や損益計算書）の作成ができる。
・外部から専門の先生がお越しいただきますので失礼が無いようにしてください。（教務部）

2　学習の到達目標

・実践的問題を通じて、簿記上の取引を迅速かつ明瞭正確に記帳処理できる技能、及び、決算の基本的手続きを習得する。また、簿記検定の初級に対応する技能を養成する。
・実践的問題を通じて課題を見出し、科学的な根拠に基づいて対応する力を養う。
・実践的問題を通じて、簿記の力の向上を目指して自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	企業が日々行う経済活動、商品売買やお金に関する取引、流通の仕組みなどに関する知識の理解。 複式簿記を理解し、取引の記録･計算･整理に関する基本的な知識及び技能の習得。	企業の活動を計数的に把握する力や技術を活用し、適切に処理することができる。 記帳練習や問題集を通じて丁寧に正確な帳簿記入ができ、正しい決算書が作成できる。	知識と技術の習得をめざして意欲的に取り組み、フィードバックを怠らない。 最終的に決算書を読む力やそれを活用できる力と態度を身につけることができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	企業の簿記 資産・負債・資本 収益・費用 取引と勘定記入 仕訳と転記	簿記の目的・種類 収益と費用と損益計算書の作成 簿記上の取引 勘定の記入法 仕訳・転記の方法	a: 簿記に関する基本的な知識が身に付いている。 b:基本的な知識を使い、状況に応じて書類を作成することができる。 c: 授業に積極的に取り組み、参加し、適切な振り返りや質問を行うことができる。	実習 小テスト	実習 小テスト 提出物	実習 提出物 観察
2学期	仕訳帳と総勘定元帳 予備決算 本決算	仕訳帳・元帳の記入法 決算の手続き 試算表・精算表 決算の本手続き等	a:仕訳帳や元帳の記入法、決算の手続き等について、基本的な知識を身に付けている。 b:基本的な知識を使い、状況に応じて書類を作成することができる。 c: 授業に積極的に取り組み、参加し、適切な振り返りや質問を行うことができる。	実習 小テスト	実習 小テスト 提出物	実習 提出物 観察
3学期	商品勘定の分割 伝票 演習問題 税金の記帳	商品勘定の3分法と8桁精算表 伝票の記入法 入金・出金・振替伝票 各種税金の記帳	a:商品勘定の分割伝票や税金の記帳について、基本的な知識を身に付けている。 b:基本的な知識を使い、状況に応じて書類を作成することができる。 c: 授業に積極的に取り組み、参加し、適切な振り返りや質問を行うことができる。	実習 小テスト	実習 小テスト 提出物	実習 提出物 観察

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度